

# 公益財団法人那須塩原市農業公社 令和 4(2022)年度事業報告書

( 付 決 算 諸 表 )  
( 令和4年4月1日～令和5年 3 月 31 日 )

公益財団法人那須塩原市農業公社

# 目 次

## 令和4年度事業報告

1 事業実績	P1～P5
2 法人管理	P5～P7
3 事業報告附属明細書	P8

## 令和4年度決算報告

1 貸借対照表	P9
2 貸借対照表内訳表	P10
3 正味財産増減計算書	P11～P13
4 正味財産増減計算書内訳表	P14～P15
5 財務諸表に対する注記	P16～P17
6 附属明細書	P18
7 財産目録	P19
8 収支計算書	P20～P24
9 収支計算書に対する注記	P25
10 監査報告書	P26

## 令和4（2022）年度公益財団法人那須塩原市農業公社事業報告

### 1. 事業実績

#### (1) 農地利用集積円滑化事業【公1】

農地バンク法の改正により旧農地利用円滑化事業が農地中間管理事業に統合されたことを受け、農地の貸借等に係る次の事業を実施した。

なお、従来の農地利用集積円滑化事業において行っていた農地売買等事業の農地バンク事業への移行、並びに更新を向かえる契約については、その都度、農地中間管理事等への移行を図った。

併せて、人・農地プランのモデル地区である下大貫地区での地域集積協力金の可能性調査や地域説明会を実施した。

#### ○合同受付・相談会開催状況

利用権設定相談会：44回 所有権移転相談会：11回

○貸借総ストック数（3月31日現在）：2,209件 ストック面積：2,072.4ha

#### ① 農地中間管理事業

栃木県農業振興公社（栃木県農地バンク）から農地の貸借及び売買業務の一部を受託し、市内における農地の更なる集積集約化に努めた。

#### ○農地中間管理事業実績

借入件数：180件 貸付件数：181件 貸付面積：217.1ha

#### ○特例事業（売買）実績

所有者から県公社への売渡し：12件 売買面積：13.5ha

県公社から担い手への売渡し：8件 売買面積：7.4ha

#### ② 利用権設定等促進事業

農地中間管理事業によらない農地所有者と農地の借り手の間で利用権の設定を行う契約については、適宜相談及び受付等に応じ、農地の集積集約を促した。

#### ○利用権設定等促進事業実績

新規設定：46件 面積：51.0ha

再設定：165件 面積：194.9ha

#### (2) 農業者研修育成事業【公1】

##### ① 講演会、研修会の開催

経営管理能力の向上や農業農村の活性化、農業の持続的発展を図るため、有益か

つ有効な最新の情報や技術習得の場を農業者に提供すべく、講演会を開催した。

○農業経営改善講演会（2月2日）

大戸孝男税理士事務所 代表 大戸孝男氏

「農業における消費税インボイス制度について」 参加人数:36名

(3) 認定農業者育成事業【公1】

① 農業経営改善計画書の作成支援及び審査

効率的かつ安定的な農業経営を目指す認定農業者の確保を図るため、農業経営改善計画の作成支援を行った。また、関係機関と連携を密にし、農業経営改善計画の適正な審査に努めた。

○認定農業者数:622名

○認定者数:76名（内17名は新規認定）

○計画書作成指導会 28回 審査会 9回

② 認定農業者の育成・支援及び認定農業者の会の運営

認定農業者の資質向上や相互交流等を目的とし組織する認定農業者の会の事務局として、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取りながら視察研修会や農産物のPR事業を開催した。

○認定農業者の会事業等:12件 参加会員数:102名

③ 青年等就農計画認定審査

意欲ある農業後継者や青年等就農者を認定新規就農者として誘導し、青年等就農計画書の作成支援を実施した。また、関係機関との連携のもと、青年等就農計画の適正な審査に努め、認定新規就農者の確保及び発掘に努めた。

農業次世代人材投資事業（経営開始型）を活用する認定新規就農者を対象に、サポートチームによる就農状況の確認や中間評価会による適否評価を行った。

○青年等就農計画審査会:3回 新規認定者:4名 変更認定:1件

○新規就農相談件数（関係機関からの情報提供を含む）:80件

○次世代人材投資事業サポートチーム活動:8回 中間評価会:2回

(4) 農林業施設の管理運営事業

① 青木ふるさと物産センター管理運営事業【公2】

青木ふるさと物産センターの指定管理者として、道の駅「明治の森・黒磯」の管理運営等を適切に行った。

施設への更なる誘客を図るためマルシェ等のイベントを開催したほか、未来へつながる持続可能な本市農業を推進するために儲かる農業実践塾を開催した。

○令和4年度「明治の森・黒磯」利用状況（推定）

道の駅利用者数： 721,785名 利用者前年比：108.7%

売上高：252,584,839円 売上高前年比：117.2%

○マルシェ等イベント：7回

○国体等出店協力：3回

○儲かる農業実践塾：8回 受講者数：14名

講師：（有）コスモファーム 代表 中村敏樹氏

## ② 青木ふるさと物産センターにおける収益事業【収1】

市の特産品である牛乳や市の認定ブランド品、野菜の仕入れ販売などを行い、収益の確保はもとより、本市のPRや情報発信にも努めた。

ふるさと納税の返礼品として、道の駅「明治の森・黒磯」季節の野菜詰め合わせセットや果物等の販売を行った。

○販売実績

ふるさと納税返礼品：503個 対前年同時期比：62.8% 納税額：4,337,000円

## ③ 道の駅「明治の森・黒磯」維持管理業務【収1】

トイレ、駐車場など道の駅施設の良好な維持管理に努めた。ハンナガーデンでは、4月には菜の花、8月にはひまわり、10月にはコスモスが満開になり多くのお客様が来駅した。

## ④ 旧青木家那須別邸管理業務【収1】

国指定重要文化財であり、日本遺産の構成文化財である旧青木家那須別邸の良好な管理に努めた。

○ 令和4年度「旧青木家那須別邸」有料入館者数：12,194名 対前年比：142.5%

## (5) 都市農村交流促進事業【公1】

### ① ふれあい農園管理

市街地農地の有効利用を図るため、農地所有者の協力のもとにふれあい農園の管理運営を行った。

○ ふれあい農園利用状況：13農園（301区画）/269区画利用

○ 出前講座：3回 参加人数：13名

## (6) 農業情報の収集、分析、提供事業【公1】

ホームページやフェイスブック・インスタグラムなどを活用し広く情報発信するとともに、各種申請書の様式等をホームページからダウンロードできるようにし、利便

性の向上に努めた。

(7) 地域農産物の研究開発及び商品化に関する事業【公1】

① 地元農産物を使用した特産品の試作、研究開発

ホームページにて特産品の試作、研究開発を行いたい農業者、農業団体を募集したが、応募がなかった。

(8) チャレンジファーマー事業【公1】

農業に関心がある市民や、就農を希望する若年者等対象に、新たな農業者の確保・育成を目的とした研修事業を実施した。

① 新規就農研修事業（総合研修）

(ア) 基礎コース

圃場研修と机上研修を中心に、野菜の栽培基礎について学んだほか、市内農家での実地研修も行った。

○研修者数：18名

○研修回数：20回（うち3回は、専業農家での実地研修）

(イ) おためしコース

就農に意欲を持つ者を対象に、品目選定のためのお試的な体験研修を実施した。

○研修者数：7名

○研修回数：14回

○研修品目：アスパラガス、なす

(ウ) 応用コース

次年度就農に向け、実践的な農業経営の知識や先進的な農作物の栽培技術習得のため通年にわたる研修を実施した。

○研修者数：1名

○研修品目：アスパラガス

(エ) 実践コース

公社が賃貸借している農地において、基礎コース修了者を対象に野菜栽培の実践研修を行った。併せて、道の駅「明治の森・黒磯」において、収穫した野菜の販売研修を行った。

○研修者数：1名

(オ) インターンシップコース

就農喚起段階時において農業をより深く理解してもらうため、市内農家での収穫や出荷調整等の研修を行った。

○研修者数：9名

○研修回数：4回

○研修品目：アスパラガス、なす、トマト、ブロッコリー

② その他関連事業

新規就農者確保に向け、「那須地域就農相談会」、「就農相談会inとちぎ」、「新農業人フェア」、「なすしおぼら新たな担い手サポートチーム検討会」に参加した。

③ 無料職業紹介事業

無料職業紹介所として、基礎コースを修了した人材登録者と人材活用申請のあった農家とのマッチングに努めた。

(9) その他目的達成に必要な事業

① 公益法人制度に基づく適正な事務の推進

② その他

自主事業として

「農福連携事業 さつまいもの収穫体験」 2回

## 2. 法人管理

(1) 評議員会に関する事項

第37回評議員会 令和4年6月22日開催

第38回評議員会 令和5年3月14日開催

(2) 理事会に関する事項

第56回理事会 令和4年5月31日開催

第57回理事会 令和4年6月22日開催（決議の省略による）

第58回理事会 令和5年2月10日開催（決議の省略による）

第59回理事会 令和5年2月24日開催

(3) 登記に関する事項（宇都宮地方法務局へ申請）

代表理事、理事及び監事の変更（再任含む） 令和4年7月4日登記

(4) 栃木県知事への届出等に関する事項（県生産振興課へ提出）

定期提出書類（事業報告等）	令和4年6月29日提出
変更届（理事及び監事の変更）	令和4年7月29日提出
変更認定申請（収益事業内容変更）	令和5年2月20日提出
定期提出書類（事業計画等）	令和5年3月27日提出

(5) 契約に関する事項

契約年月日	契約の相手方	契約の概要
令和4年4月1日	那須塩原市 農務畜産課	農用地利用集積事業、農業経営改善事業、機構集積協力金推進業務、青年等就農支援業務、市民農園管理事業委託契約 ※青木ふるさと物産センター管理業務年度協定 (3/26)
令和4年4月1日	那須塩原市 生涯学習課	とちぎ明治の森記念館維持管理業務委託契約
令和4年4月1日	那須塩原市 道路課	道の駅「明治の森・黒磯」維持管理業務委託契約
令和4年4月1日	(公財)栃木県 農業振興公社	特例事業業務委託契約、農地中間管理事業業務委託契約
令和4年4月8日	那須塩原市 農務畜産課	儲かる農業実践研修事業委託契約
令和4年10月21日	那須塩原市 農務畜産課	道の駅「明治の森・黒磯」仮店舗出荷者募集等業務委託契約
令和5年3月31日	那須塩原市 農務畜産課	青木ふるさと物産センターの管理に係る経費の追加負担に関する協定（新型コロナウイルス感染症対策分）
令和5年3月31日	那須塩原市 農務畜産課	青木ふるさと物産センターの管理に係る経費の追加負担に関する協定（原油価格・物価高騰分）

(6) 評議員に関する事項（令和5年3月31日現在）

氏名	就任年月日	備考
渡辺美知太郎	令和元年5月31日 就任	那須塩原市長
伊藤 順久	令和3年7月19日 就任	那須野農業協同組合代表理事組合長
君島良一	平成29年8月24日 就任	那須塩原市農業委員会会長
田代 仁	平成24年10月1日 就任	黒磯土地改良区事務局長
大塚 誠	令和2年6月5日 就任	栃木県名誉農業士
松本良則	平成29年5月29日 就任	那須塩原市認定農業者の会代表

## (7) 役員に関する事項（令和5年3月31日現在）

役 職	氏 名	就 任 年 月 日	備 考
理 事 長	渡 邊 和 明	令和2年7月2日 就任	那須塩原市副市長
常務理事	藤 田 輝 夫	令和元年5月31日 就任	(公財)那須塩原市農業公社事務局長
理 事	和 田 泰	令和4年6月22日 就任	那須塩原市農業指導士会代表
理 事	岡 本 利 江	令和4年6月22日 就任	那須塩原市栃木県農業士
理 事	加 藤 拓 央	平成29年8月24日 就任	那須塩原市農業委員会会長職務代理者
理 事	吉 田 和 弘	令和元年5月31日 就任	那須野農業協同組合営農部長
理 事	池 田 邦 博	令和2年6月5日 就任	那須野農業協同組合アグリセンター黒磯センター長
理 事	野 中 寿 伸	令和2年6月5日 就任	酪農とちぎ農業協同組合那須高原支所長
監 事	中 川 敦 雄	令和3年11月8日 就任	那須野農業協同組合監事
監 事	田 代 宰 士	令和4年6月22日 就任	那須塩原市会計管理者

## (8) 職員に関する事項（令和5年3月31日現在）

所 属 区 分	人 員	職 員 区 分			備 考
		職 員	農協派遣	臨時職員	
公 事 務 局	事務局長	1	1		
	係 長	2	2		
	係	6	2	2	市派遣1名含む
道 の 駅	所 長 (事務局長兼務)	(1)			
	係	8		8	
計		17	5	2	10

### 3. 事業報告附属明細書

令和4(2022)年度事業報告においては、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。